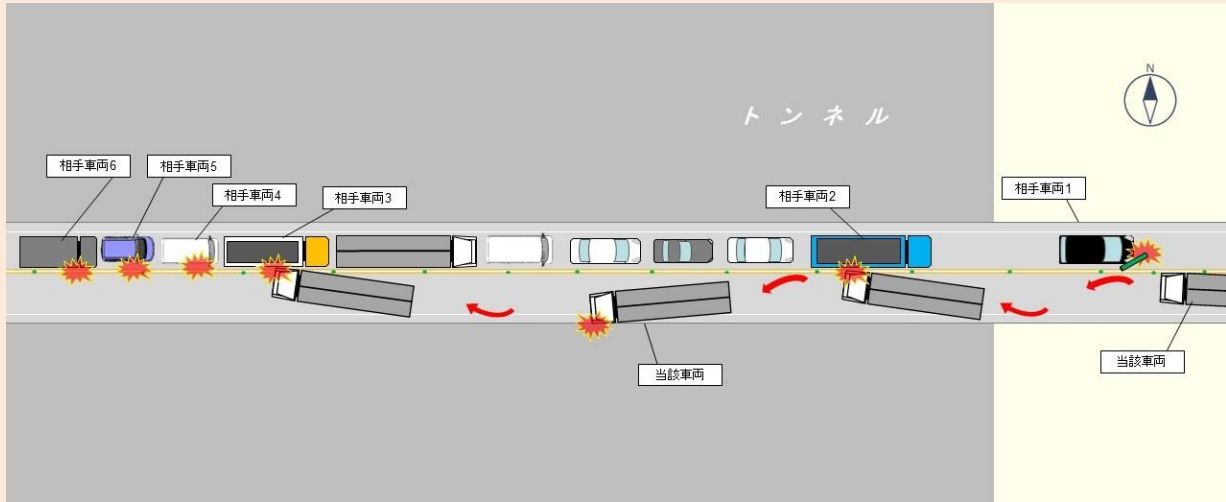


【事故概要】

- 年月：令和4年10月
- 概要：大型トラックが高速道路を走行中、運転者が低血糖による意識消失状態となり対向車線側にはみ出し、対向車両に次々と衝突したことにより計6台の車両が関係する多重衝突事故が発生。この事故により当該大型トラック運転者、対向車両の運転者2名が軽傷を負った。



【原因】

- 運転者
 - ・ 糖尿病を患っていたが、自らの判断でインスリンを過剰摂取。
 - ・ 体調の変化が生じた際に、運行管理者への報告、運行中断など適切な危険回避措置がとられていなかった。
- 事業者・運行管理者
 - ・ 運転者の健康状態（持病など）の情報が共有されていないため、個々に合わせた指導・監督が不足。



体調に異変が生じたら無理をせず休憩する

【再発防止策】

- 適切な運行管理、指導監督
 - ・ 運行管理者内で運転者の健康状態を共有し、持病、服薬がある運転者に対しては特に慎重に指導・監督を行う。
 - ・ 疾病、服薬などによる健康起因事故について、定期的に指導を行うことにより、運転者自ら意識的に事故リスクの低減が図れるよう徹底する。



運行管理者内で情報を共有